

# 社長通信

No.39

会社は社員と社員の家族を幸せにすることが、社員はお客様を幸せにすることが使命であると私は考えています。

アストラックス株式会社  
代表取締役 石川 均

3月、弥生となりました。春は転勤や引越しのシーズンです。遠くに行かれる方に「お饞別」として贈り物をされることも多い季節です。受け売りですが、本来、饞別は遠くへ旅立つ人にはなむけの気持ちを込めて金品を贈ることだそうです。昔は今と違い、旅は手軽で安全なものではありませんでした。旅立つ人に贈る饞別は別れのしるしでもあったのです。現在はそのような意味合いは薄れています。お会いする機会がある方へ贈る場合は「御礼」「昇進祝」「栄転祝」「退職祝」などとする方がいいようです。

さて、先月ご案内した新型コロナウイルスによる肺炎ですが、感染が中国から全世界へと広がり、日本国内でも大勢の方が感染。死亡者も発生する等大変な事態となっています。感染者の拡大はいずれ徐々に縮小していくものと思われませんが、依然高止まりしているのが現状です。感染防止のため、政府からは学校の休校や、イベント自粛など異例の要請をする事態となりました。皆さんには、ご案内の通り、不要不急の外出を控え、人の集まる場所への訪問をなるべく避けて頂き、手洗い・うがいの励行に心掛けて、まずは感染防止に努めて頂きたいと思います。万が一感染したと思われる場合には、まずはお休みして頂き、2日～4日間熱が下がらない場合は所定の帰国者・接触者相談センター(保健所)に連絡をするか医療機関を受診してください。そしてその指示に従って頂きたいと思います。

一方で、このことが日本経済にどんな影響を及ぼすかについて、訪日外国人の減少でインバウンド需要が急減しています。生産面でも、中国の工場は感染防止のため、稼働を停止しています。このため、日本で使う材料や部品が中国から届かずに生産できなかつたり、縫製工場が稼働せずに日本で売る衣料品の供給が滞ったりしています。中国の工場への部品や材料の納入もストップしており、地方の中小企業からは「中国への輸出に影響が出ている」との声も耳にします。政府の対策も中小企業の資金繰りに力点が置かれ、セーフティーネットの信用保証や貸し付けを打ち出しています。消費増税後の需要減少で打撃を受けた日本経済にとっては大きな痛手となりそうです。

弊社への影響ですが、イベントや会合の中止やインバウンド需要の急減により、鮪・鰹消費量は減少しそれに伴い配送量の減少は月を追うごとに顕在化してくると思われれます。現に石屋製菓では北海道銘菓の「白い恋人」の製造を30日間中止することとしました。今後予想される配送量の減少がどの程度なのか、また、どの程度続くのかということが全く見当付きませんが、江戸時代の米沢藩主上杉鷹山の「うえすぎようざん入るをい量りてはかり出をいずる為すなす」経営に努め、収益の確保に注力して参ります。皆様方に置かれましては、まずは感染しないよう十分留意して頂きたいと思います。そのうえで、今後、下振れすることが見込まれる業況に対して、省燃費運行および安全運転の励行、什器備品の丁寧な使用・取り扱い等にご協力願います。